

障害児者の人権と心身を守るために性教育②

障害のある子どもたちが性被害者にも加害者にもならないためには、早いうちから正しく「性」について教えることが大切といわれており、近年その必要性について関心が高まっています。障害児者を性に関するトラブルから守るために支援者や保護者には何ができるでしょうか？第2回目の研修では、困っている事例などについて事前アンケートを実施し、その内容をふまえて講師よりわたくしたち支援者が押さえておくべきポイントや具体的なアプローチ方法についてお話しいただきます。



《日時》 令和 8 年 2 月 3 日 (火) 午前 9 時 45 分～11 時 30 分

《会場》 横浜市開港記念会館 1 号室

《講師》 かまくら・江ノ島障害児教育研修・相談ルーム(カフェ)

間賀田 清子 氏

《参加費》 無料

《対象》 中区障害者自立支援協議会の構成員

《定員》 60 名程度

《開催方法》 集合形式

※会場参加が難しい方につきましては今回の研修に限りリモートでの聴講が可能です。

《申し込み方法》 中区自立支援協議会ホームページ上にございます申し込みフォームより必要事項をご入力いただき、お申し込みください。

1月 9 日 (金) 締め切り

【お問い合わせ先】

《事務局》

中区基幹相談支援センター（中区障害者地域活動ホーム）

中区障害者自立支援協議会 児童部会 事務局担当：松本 緑

TEL : 045-628-1343 FAX : 045-628-1344

メール : soudan@miharashi.or.jp

【講師紹介】間賀田 清子 氏

かまくら・江ノ島障害児教育研修・相談ルーム(カフェ)
神奈川県立支援学校の教諭として障害児の性教育に長年取り組まれる。退職後も保護者や教師等への講演および自宅での相談など精力的な活動をされている。